

「東京都の水がおいしい理由」

暁星小学校

四年C組

阿保雄也

コロナウイルス感染症が流行したことで、

ぼくが通っている小学校も三月から五月は休

校になりました。休校期間中に課題がたくさ

ん出しましたが、その中に社会科の「東京都の

水についてレポートを書くこと」というもの

もありました。ぼくはその課題を見た時、

「東京都の水？水はどこでも同じじゃないか

な。」

と、思いながら、インターネットで検索して

みました。

すると、パソコンの画面には「東京都の水

について調べきれないほどのたくさん情報

が出てきました。ぼくは、その中から東京都

水道局のホームページを選び、水源・水質の

項目について見てみることにしました。ぼく

はおどろきました。なぜなら、国が決めた水

質検査の項目は五十項目なのに対して、東京

都では四倍の約二百項目について、味だけでなく、においがおかしくないか、細菌がまぎらっていないかを細かくすべての浄水場で検査していたからです。それだけではありません。二〇一三年には、利根川水系の浄水を行う金町、三郷、朝霞、三園、東村山の浄水場で高度浄水処理の導入が完了しているのです。東京都の水道水の約八十パーセントは利根川、荒川水系の水なので、東京都のかなり多くの水道水が、高度浄水処理された水という事です。

になるのです。高度浄水処理に興味を持ったばかりは、ホームページの高度浄水処理の項目を選んで見てみました。そこには、高度浄水処理についての文章だけでなく図とイラストでも説明されています。それによると高度浄水処理とは、通常の浄水処理に加え、オゾンという泡の強力な酸化力と生物活性炭による吸着機能を活用した浄水処理で、これまでもうしても取りのぞけなかつた水の中に残るにおいや有機物をほぼ除去することができる

ため、より安全でおいしい水になったことが
 書かれていました。ぼくは東京都の水につい
 て調べれば調べるほど、小学校に行きたくな
 いました。というのも、ぼくは川崎市から千
 代田区にある小学校に通っているので、一番
 身近な東京の水は学校の水道水だからです。
 六月になり、ようやく小学校が始まりました。
 でも、コロナウィルスの感染防止対策のため
 水筒を持参して登校することになり、水道水
 は手洗いには使えますが、飲むことはできず

いません。
 (今までもっと味わって学校の水を飲んでお
 けばよかった……)
 と、残念な気持ちになりました。つい最近、
 短い夏休みが終わって二学期が始まりました
 が、また家から水筒を持って行っていきます。
 一日し早く、元通りの生活にもどってほしい
 です。元通りの生活になったら、ぼくは今ま
 で何気なく飲んでいた小学校の水道からの東
 京水のおいしさに感謝しながら飲もうと思っ

